

蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき



特集●男性のための

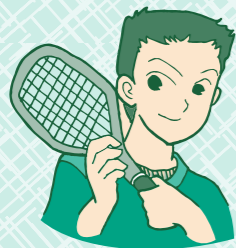
男女共同参画の推進について

～イクメン・カジダン・共同メン～

「紅一点じゃ、足りない。」

(平成25年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ)

第24号
2013.9



特集 男性のための男女共同参画の推進について



イクメン・カジダン・共同メン

「男女共同参画社会基本法」が制定されて14年が経過しようとしています。今まで男女共同参画は女性の地位向上や働く女性のためのものと考えられてきました。しかし、働き方や価値観、生活様式の多様化に伴って仕事や家庭、地域で活動し、仕事以外の生活を充実するために、男性も含めたあらゆる人にとって男女共同参画を推進する必要があります。イクメン(育児に積極的な男性)・カジダン(家事を率先して行っている男性)・共同メン(男女共同参画に積極的な男性)など、男性の家庭生活や地域生活への参画が望まれています。

ほとんどの男性が仕事中心の生活をしていて、いざ、育児や家庭、地域へ参加するといっても、いったい何からどのように関わっていけばいいのか戸惑うことばかりではありませんか。まずは、できることから少しずつ始めてみましょう。



家庭生活 ～家事への参加～

できることから始めよう!

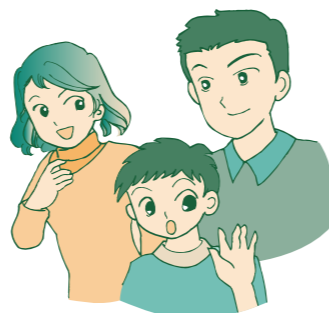
- ・家族で話し合う時間を持つ。
- ・家事を分担する。まずは何か1つ始めてみよう。
- ・掃除や洗濯のやり方、簡単な料理の作り方を覚える。
- ・今までやったことのないことにもチャレンジ!
- ・時短グッズ(食器洗い洗浄機や掃除ロボット等)を上手に使う。
- ・「ありがとう」とお互いに感謝し合う。



育児 ～子育てはみんなで協力～

積極的に話をしよう!

- ・子どもと1日の出来事について話す。
- ・子どもの友達の名前や担任の名前を覚える。
- ・参観日や運動会などの行事に出かける。
- ・ママと子どものことについて話をする。
- ・一緒にお風呂に入る。
- ・たまにはママ抜きでお出かけ(遊び、買い物など)をする。
- ・子どもとクラスのことやクラブ活動などについて話す。
- ・土日など子どもと一緒に昼食づくりを試みる。



地域社会 ～参加してみよう～

地域とつながりを持とう!

- ・近所づきあいをする。
- ・あいさつをする。
- ・子ども会行事に参加する。
- ・資源回収や清掃などの町内会活動へ参加する。
- ・地域で開催するセミナーや講座、祭りへ参加する。
- ・父親仲間をつくる。



50代後半男性の家庭・地域への関わり方

仕事中心に生活してきた、あるいは今現在も仕事中心の50代後半から60代以上の男性のみなさんがこれから家庭や地域とどのように関わっていったらよいか。5年後、10年後の自分の未来を想像しながら、まずは身近ですぐに取り組みそうなことから始めてみませんか。



家庭

- ・家事を分担する。何か1つ家事をしよう。
- ・妻と仲良くする。
- ・子(孫)育てに参加。
- ・あいさつをして声をかけあう。



地域

- ・公共の場の活用、老人会への参加。
- ・町内活動や地域の役員を引きうける。
- ・公民館事業や講座への参加。
- ・地域での仲間づくり。
- ・特技や技術を生かした活動をする。

健康

- ・水泳やウォーキング等の運動をする。
- ・趣味を見つける。



ドメスティック・バイオレンス(DV)で悩んでいませんか?

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、夫婦や恋人、元夫婦や元恋人など親密な関係の人から受ける暴力のことです。

暴力は殴る、蹴るなどの身体的なものだけでなく、無視したり大声でどなったりする精神的暴力や生活費を渡さないなどの経済的暴力、性的行為の強要などの性的暴力などがあります。

配偶者からの暴力、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは人権を侵害する犯罪行為です。

「自分が悪いから」「自分さえ我慢すれば」とか「家庭や個人の問題だから」と一人で悩まずに、まずは相談して下さい。相談は無料、秘密は厳守します。



相談実施機関	電話番号	受付時間	内容
愛知県女性相談センター	052-962-2527	月～金曜日 午前9時～午後9時 土・日曜日 午前9時～午後4時	相談員による電話相談
	052-962-2528	月曜日 午後2時～3時30分 第1・3・5月曜日は女性弁護士が対応	弁護士によるDV専門電話相談
愛知県警察本部	052-961-0888	24時間受付	ストーカーからの被害に関する相談

編集後記 Editor's note

皆さまに男女共同参画について広く知っていただくために、12年前の創刊号から「はばたき」を全戸配布しています。

その時と比べますと、男女共同参画に対する意識もずいぶん変化してきました。特に若い世代の人は男女の区別なく、家庭や地域で協力し合っているように感じます。

しかし、高齢の世代では、まだその意識が薄いように感じます。協力、協働、共同で、家庭、仕事、地域での活躍を期待します。

はばたき 第24号

2013.9

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行／蒲郡市 文化スポーツ課

編集／「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

■TEL 0533-66-1167 ■FAX 0533-66-1199

■Eメール bunsपो@city.gamagori.lg.jp